



自然を
楽しむ

⑱

「サクラの皮目」
ひもく

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

木の樹皮に見られる構造で、木のコルク層をつらぬいて、空気を木の内部に取り入れるための樹皮の裂け目のような部分のことです。

皮目は様々な木に見られます。サクラの皮目は横長で、樹皮の美しさもあって皮は茶筒などに使用されますが、煎液は咳止めとして使用されます。